

令和4年度 阪神淡路大震災 追悼行事

阪神淡路大震災追悼行事を、朝礼の時間に放送で行いました。それぞれが色々な思いを持ち、亡くなられた方へ1分間の黙祷を行いました。

阪神淡路大震災から28年が経ちました。一瞬の地震が多くの命を奪い、大きな悲しみを生みました。実際に経験したわけではないですが、新聞やニュースで当時起こったことを知ることが今の生徒たちにとって大切なことです。そして、震災を風化させず、私たち生きている者がこの大震災から学んだことを忘れず、後世に伝えていかなければなりません。

地震はいつ起こるか分かりません。いついかなる時も自然災害に備えて、日ごろから防災への意識をもって生活していきましょう。

